



CITY & LIFE

都市のしくみと暮らし

№ 39 SPRING 1996

特集 住宅の水まわり

台所・風呂・トイレ。住宅においてこれらは「水まわり」という言葉でよく語られる。この水まわりは、まさに水を扱うがゆえに、住宅という構造体の中では居室とは区別して考えられることが多い。平面計画においても従来は北側に設けられることが多かった。だが、工業の発達、家族形態の変化、住宅に対する考え方の変化等に伴い、今日では家族全体が快適な生活を送るための重要な空間として捉えられ、それを支える設備がビルトインされた空間となっている。この住宅の水まわりについて具体的に考えていく。

CONTENTS		★=編集部
〈対談〉	水まわりの東西	山口昌伴+宮脇檀 2
	日本の風呂・トイレ・台所変遷史	12
	—風呂—	大場 修 12
	—トイレ—	遠州敦子 16
	—台所—	高橋昭子 20
	水まわり年表	★ 24
	今日の水まわり設備の動向	★ 26
	水まわりの基本	監修・木村匡男 32
	全体の設計	33
	給排水設備	34
	浴室	38
	トイレ	40
	台所	43
	日常の管理	44
〈都市を拓いた人々・22〉	銚子	吉田豊 45
	INFORMATION	48
	バックナンバーのお知らせ	49